

## 平成30年度後学期 社会人公開授業

科目名	地域表象論
大学名	朝日大学
講師	経営学部 教授 畦地真太郎 (あぜち しんたろう)
初回予定日	2018年9月25日(火)
授業時間	毎週火曜日 4時限目 14:55-16:25 (全15回)
教室	朝日大学 穂積キャンパス 6号館 6406講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	<p>地域性は自我同一性の大きな源の一つであり、育った／居住する地域の特性は人格形成に大きな影響を与えている。一方で、多くの人は自分自身を知らないのと同様に、自分の地域の本当の姿を知らない。</p> <p>自分の地域の良い点・悪い点双方を良く知り、包み隠さずに他地域に対して呈示できる場合に、地域間の交流は促進され、相互に発展していくことができる(誇りの高い地域)。一方、他者から押しつけられたあるいは自分で頑迷に持っている一次元的なイメージ(「どうせ何もない田舎だから…」というような地域自己ステレオタイプ)により自地域を説明することでは、地域間の相互理解も発展も望めない(誇りの低い地域)。</p> <p>本講義では、地域のイメージを形成する様々な要因について検討をし、「本当の地域の姿」を知り発信していく地域の誇り「地尊心」について考えていく。</p>
注意事項	<p>高校生は受講できません。</p> <p>10月9日及び1月15日は、休講日です。</p> <p>12月26日から翌年1月5日までは、冬季休業期間です。</p>

## 授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	2018年9月25日	オリエンテーション：アイデンティティと地域表象
第2回	2018年10月2日	地域ステレオタイプ：その地域イメージは本当？
第3回	2018年10月16日	地尊心：地域と自己とイメージ
第4回	2018年10月23日	創られた伝統：地元は本当に地元か？
第5回	2018年10月30日	認知地図：地域表象の基礎
第6回	2018年11月6日	ランドマーク：観光と地元
第7回	2018年11月13日	地域表象の測定：イメージの心理学
第8回	2018年11月20日	自分を形作った地域の実例
第9回	2018年11月27日	地域表象の構成要素1：歴史
第10回	2018年12月4日	地域表象の構成要素2：産業と人材
第11回	2018年12月11日	地域表象の構成要素3：食
第12回	2018年12月18日	地域表象の構成要素4：伝説と民間信仰
第13回	2018年12月25日	地尊心の構築：自己を形作った地域表象の構成要素の具体的発見
第14回	2019年1月8日	観光と生活：インバウンド、コンテンツ観光、観光公害
第15回	2019年1月22日	クロージング：岐阜の地域イメージと「自己と他者」